

Full Speed

2021 2Q

2021年4月期 第2四半期
株式会社フルスピード 決算説明資料

Financial Results Full Speed Inc.
December 11th 2020



業績発表

 01 エグゼクティブ・サマリー	Executive Summary	3
 02 トピックス	Topics	11

参考資料

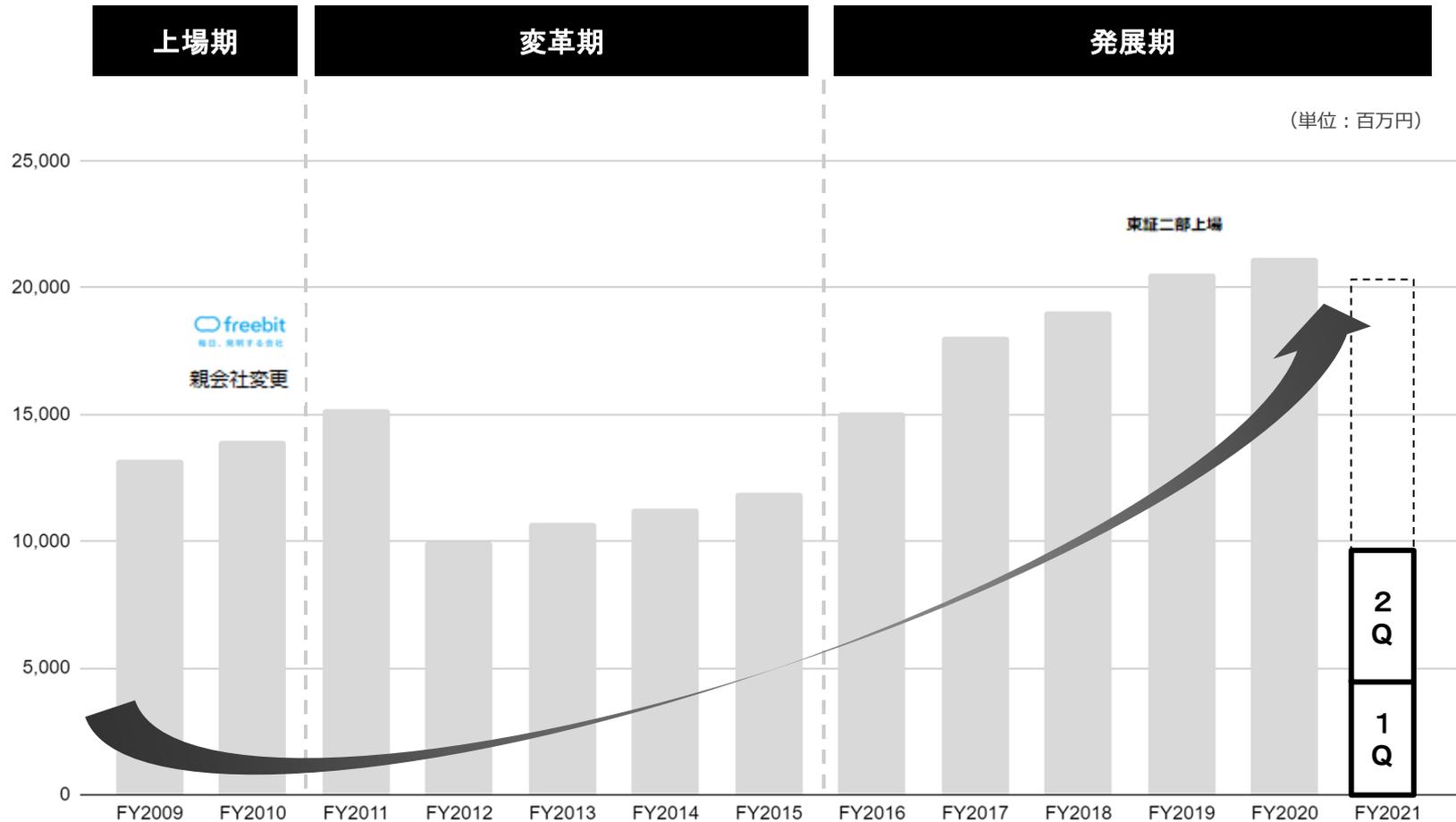
 03 今後の展開コンセプト	Future Business Development	20
 04 重点領域	Key Focus	31
 05 フルスピード社 会社概要	About Full Speed Group	35
 06 サービス紹介	Our Service	40



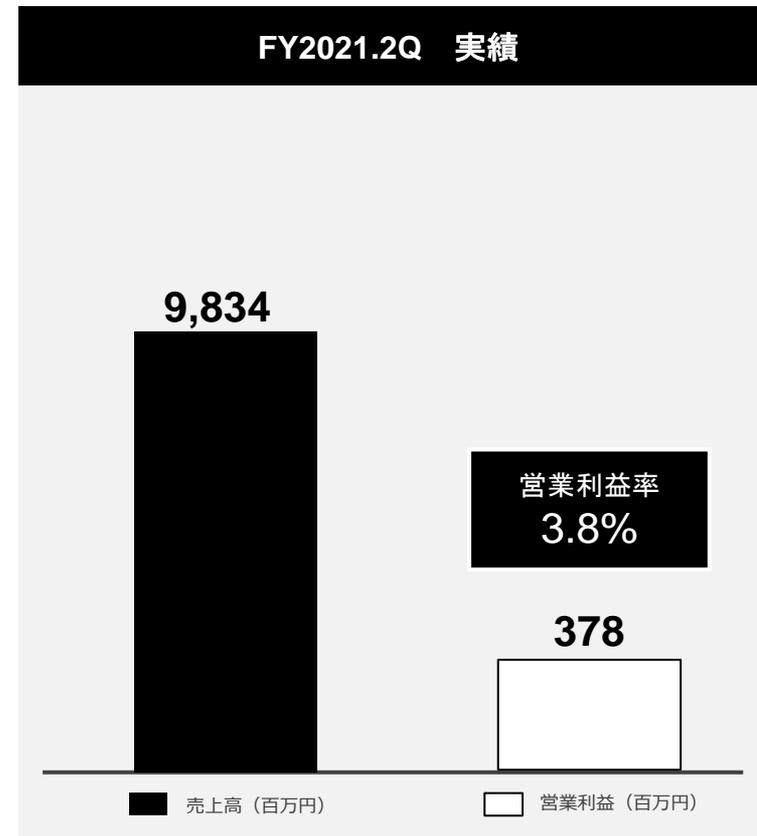
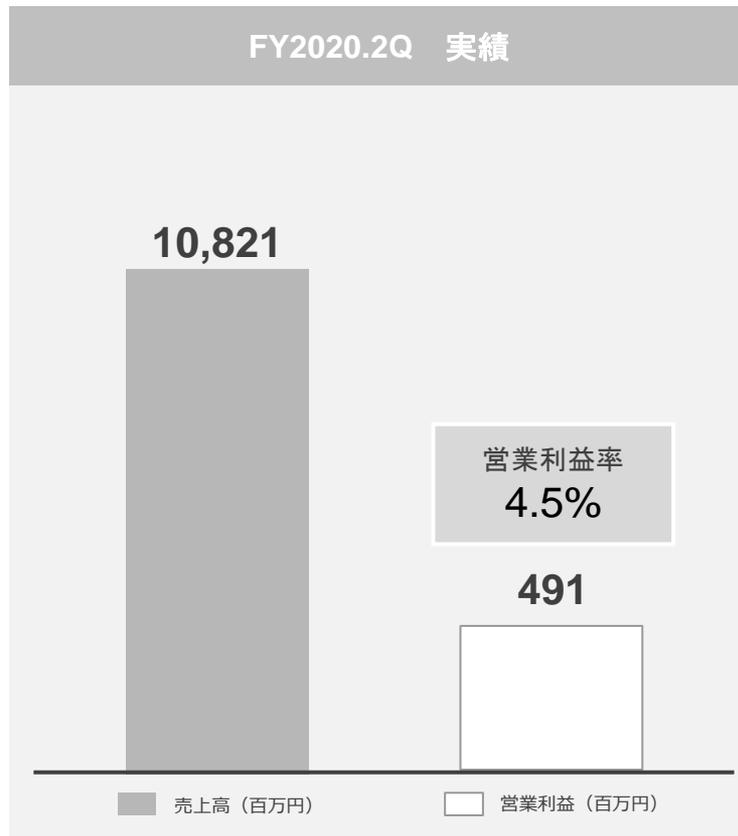
エグゼクティブ
サマリー

Executive Summary

- ☑ 新型コロナの影響により足元は鈍化するものの、通期業績予想は順調に進捗
- ☑ 既存セグメントの深耕、重点領域（DX・動画・AI）への展開強化を継続



☑ 新型コロナによる急減期は脱し、緩やかに回復するものの減収・減益（前年比）



☑ **新型コロナによる急減期からは脱しており、総じて回復傾向**

- ・ 直影響を受け苦戦する一部領域の広告主からの広告出稿は保守的推移を見込む
- ・ 巣ごもり需要を捉えた領域については増加傾向（EC・美容・金融・他）

業績見通し

パフォーマンス マーケティング (アドテクセグメント)	■ 巣ごもり消費・EC・金融関連の広告需要の増加	↗
	■ 店舗型広告需要の見通しに不透明感が残る	▲
ソーシャル マーケティング (インターネット マーケティングセグメント)	■ 地方を中心としたDX需要増加	↗
	■ ヘルスケア（美容関連等）の需要回復・増加	↗
M&A・資本提携	■ 重点領域への積極投資の継続 (DX・動画・AI)	↗
その他	■ 組織体制のDX化に伴う戦略的投資 (オンライン化・ペーパーレス化・在宅勤務に伴う投資)	↗

- ☑ 売上高や営業利益、経常利益は概ね計画通り進捗
- ☑ 新型コロナの影響による減損損失計上

段階損益

科目	通期業績予想 (2020.9.11公表)		2Q実績		進捗率
	金額	単位	金額	単位	
売上高	20,200	百万円	9,834	百万円	48.7%
営業利益	700	百万円	378	百万円	54.0%
経常利益	680	百万円	371	百万円	54.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	430	百万円	114	百万円	26.5%

新型コロナの今後の広がり方や収束時期等を予測することは依然として困難であり、改めて将来における回収可能性を検討した結果、収益性の回復が見込まれない事業ののれんの減損損失等の特別損失を計上（127百万円）

アドテクノロジー

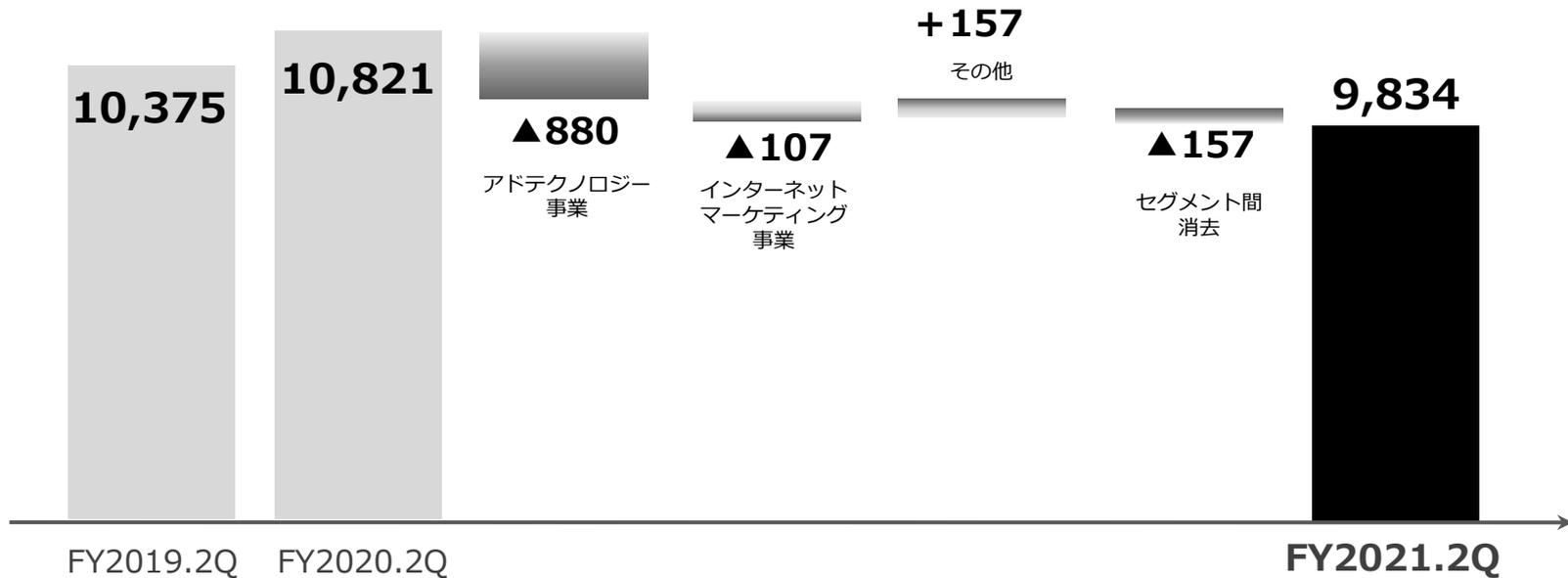
巣ごもり消費、金融関連など新たな広告需要を捉えるも、**▲11.4%**（前年比）減収

インターネットマーケティング

ヘルスケア関連（エステ、美容等）の需要回復が見られるものの、1Q減収分までは吸収できず **▲2.6%**（前年比）

売上高差異(前年比較)

(単位：百万円)



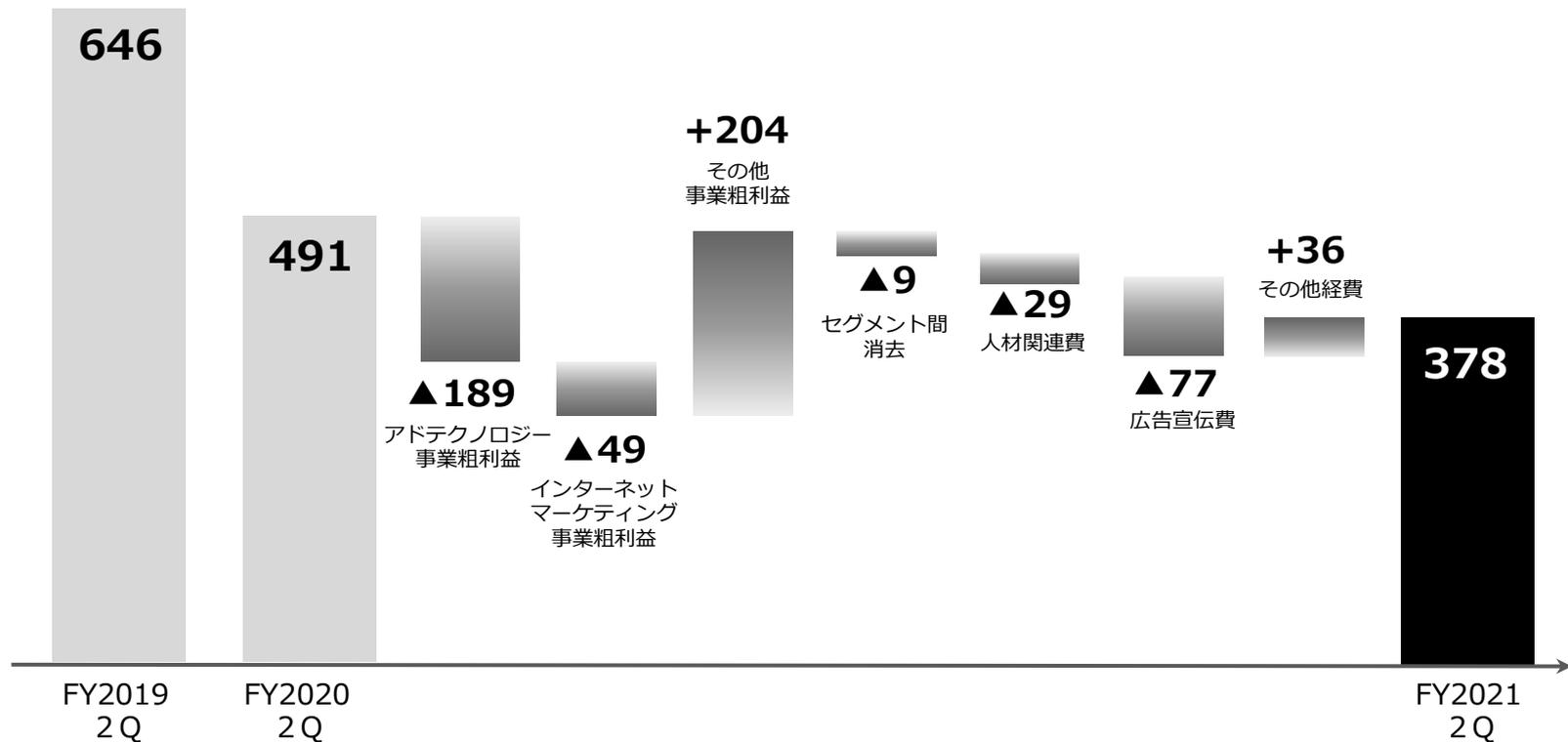
☑ 既存セグメントの減収により減益

☑ 重点領域への投資継続による販管費増加により減益

▲23.0% (前年比)

営業利益差異(前年比較)

(単位：百万円)

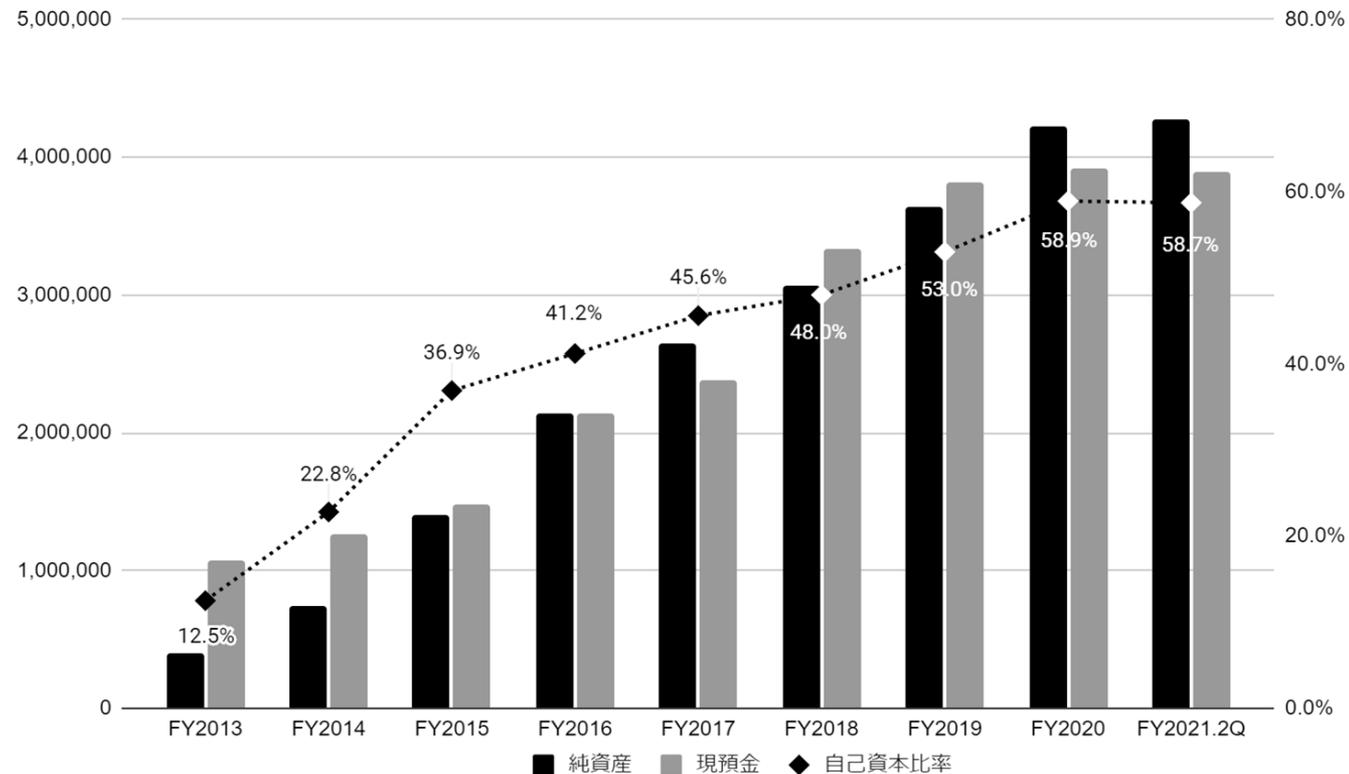


☑ **財務基盤の安定：自己資本比率 58.7% 現預金 38.9億円 純資産 42.7億円**

安定した財務基盤を活用し、積極的な投資および外部アライアンスの推進を継続

純資産・自己資本比率

(単位：千円)





トピックス

Topics

- ☑ **高まるDX需要に応じたソーシャルメディア・マーケティング事業の展開加速**
 ・各領域で強みを有する外部企業との戦略提携による総合ソリューション力向上

Instagram

■ ソーシャルメディアマーケティング



CRM

■ ヘルスケア特化型CRM



Full Speed

クロスボーダー

■ インフルエンサーマーケティング



Coming soon

準備中

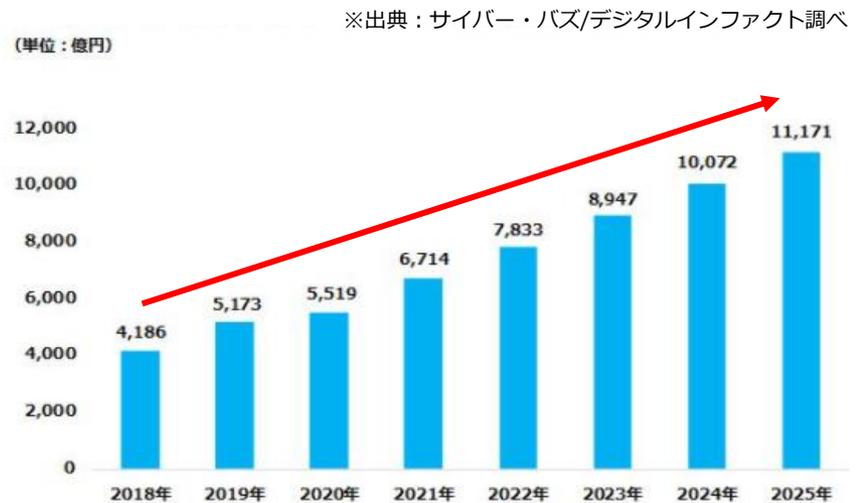
- ☑ 2020年のソーシャルメディアマーケティング市場は推計値5,500億円、
2025年には約2倍の1.1兆円規模に拡大へ

ソーシャルメディアマーケティング市場推計



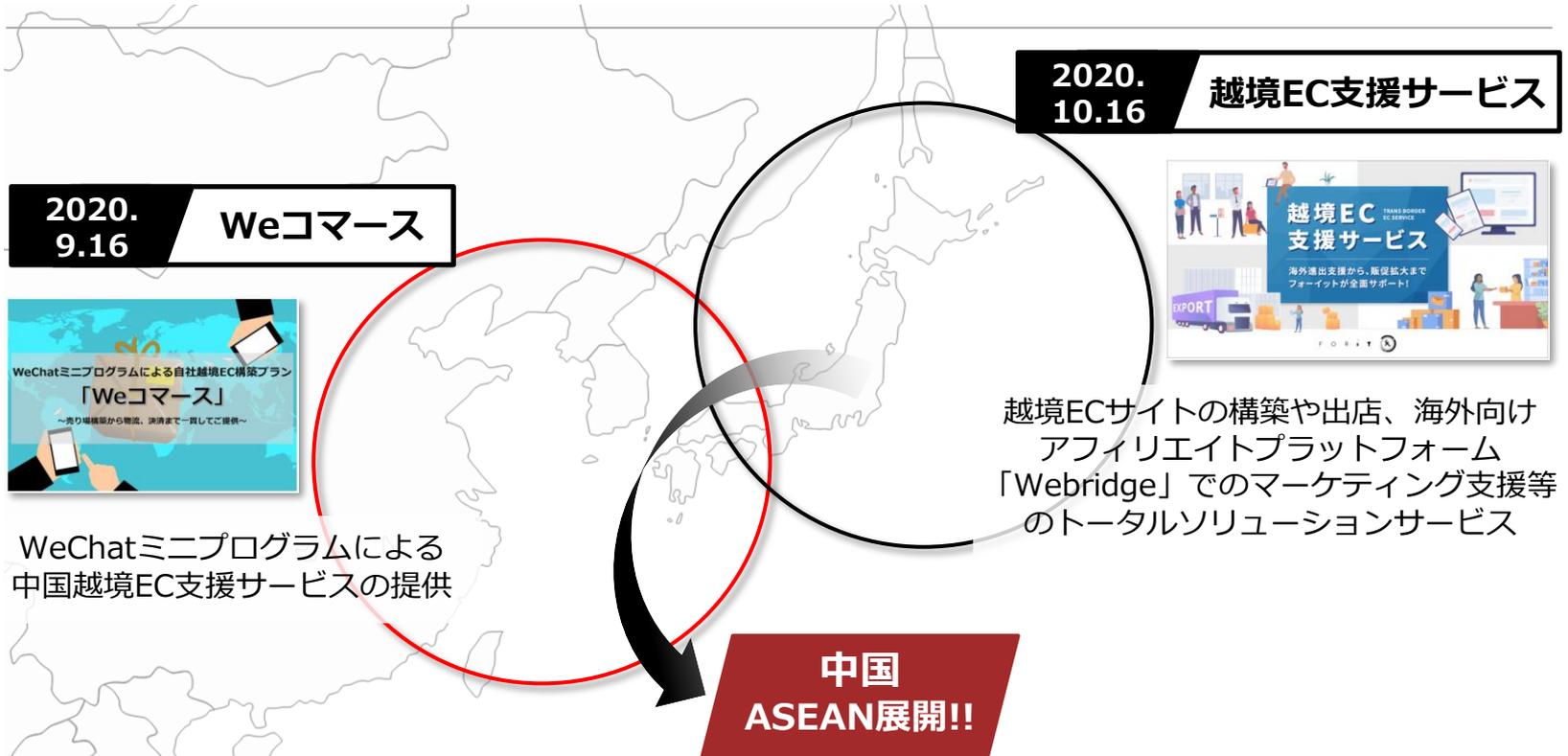
2025年には約2倍の

1兆円 規模
に拡大



☑ 新型コロナ禍で需要が高まる越境EC市場

- ・ 中国やマレーシアの拠点を活用した、クロスボーダーEC総合支援を開始



Point

越境 × ECマーケティング

当社のWEBプロモーションやSNS運用ノウハウやプロモーション取り組み実績を活かし、クライアントの海外市場獲得に向けたソリューションを提供

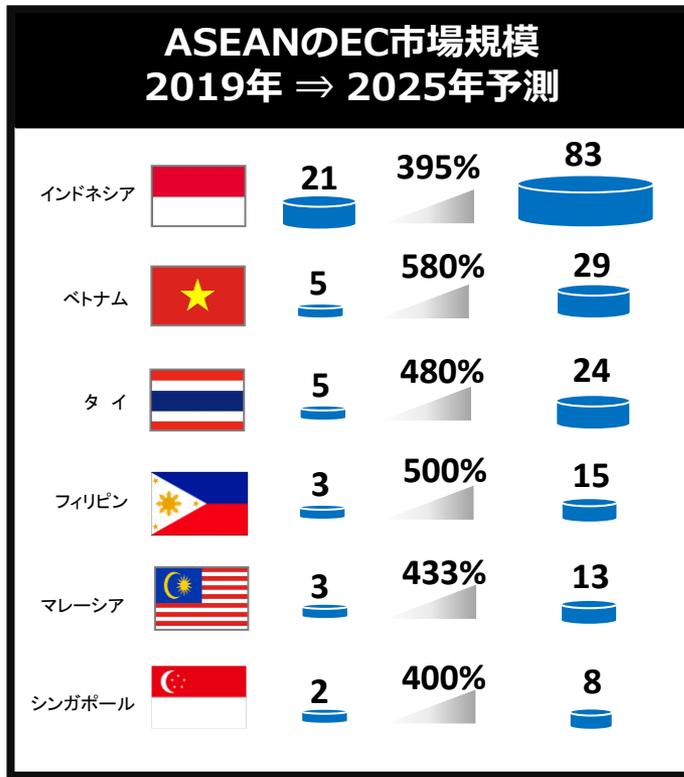
☑ 新型コロナ禍も相まって世界的に越境EC市場の拡大が見込まれる

- ・特に中国・ASEAN地域は市場規模の急成長が予測されている

越境EC 市場動向

■ 東南アジアEC市場

単位：十億ドル



※出典：statista2020

■ 越境ECポテンシャル推計

各国越境EC市場規模推計(2018年～2022年) (単位：億円)

消費国	販売国	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2022/2018
日本	米国	2,504	2,604	2,698	2,782	2,857	-
	中国	261	271	281	290	298	-
	(合計)	2,765	2,876	2,979	3,071	3,154	1.14
米国	日本	8,238	9,457	10,810	12,291	13,925	-
	中国	5,683	6,524	7,457	8,479	9,606	-
	(合計)	13,921	15,981	18,267	20,769	23,531	1.69
中国	日本	15,345	18,184	20,730	23,217	25,144	-
	米国	17,278	20,474	23,341	26,142	28,312	-
	(合計)	32,623	38,658	44,070	49,359	53,456	1.64

※出典：経済産業省「我が国におけるデータ駆動型社会に係る基盤整備」

■ 新型コロナ拡大後の越境EC利用状況

新型コロナウイルスの感染拡大後、越境ECサイト
(自国外からモノを購入するためのECサイト)の利用頻度は増えましたか？

	台湾	香港	タイ	マレーシア	インドネシア	ベトナム	インド
増えた	11%	26%	10%	19%	12%	47%	7%
普段と変わらない	39%	49%	34%	31%	19%	34%	7%
減った	21%	14%	21%	18%	30%	16%	39%
越境ECサイトを利用したことがない	29%	11%	34%	31%	39%	3%	46%

※出典：Fun Japan Communications

- ☑ 国内最大級のウェブサイト特化型
 売買プラットフォーム「UREBA」を取得

UREBA

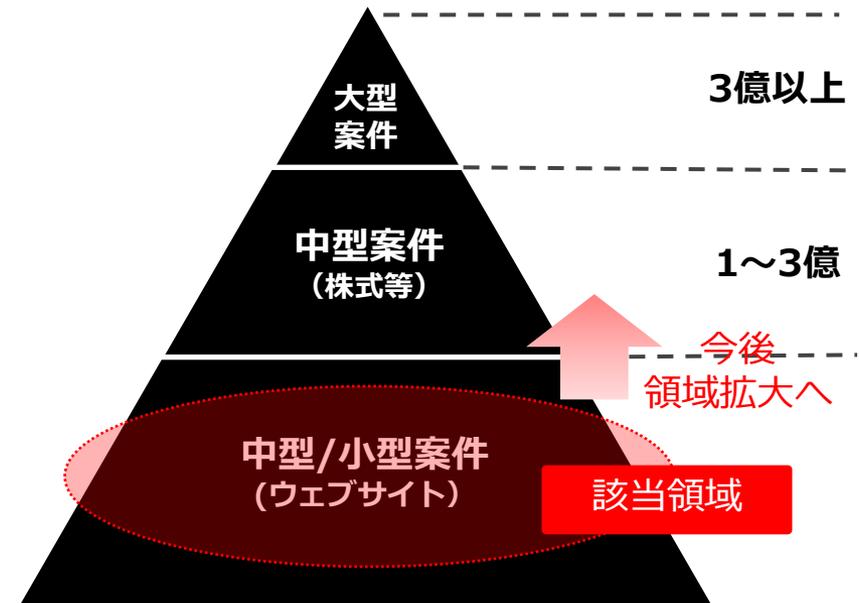
Point

■ 価格戦略：売手手数料**無料**

パフォーマンスマーケティングプラットフォーム「afb」と連携する等グループリソースの活用優位性を活かし、成長市場である**M&A仲介サービス領域**へ参入

■ 業界屈指の**成約件数・成約率**

事業譲受した2020年8月から11月において**累計成約件数100件**を達成
 また、登録件数、成約率においても業界最大級のポジションを確立へ



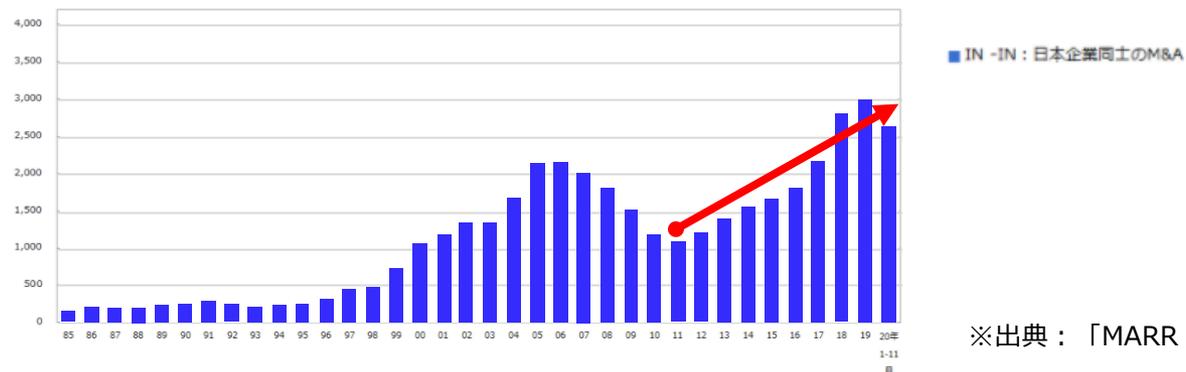
- ☑ サイト売買に対する関心は上昇傾向
- ☑ 新型コロナ影響によりM&A件数は若干落ちるものの、来期以降は再度M&A市場の拡大が見込まれる

「サイト売買」に関する検索推移



※出典：google trends 「サイト売買」直近12ヶ月推移

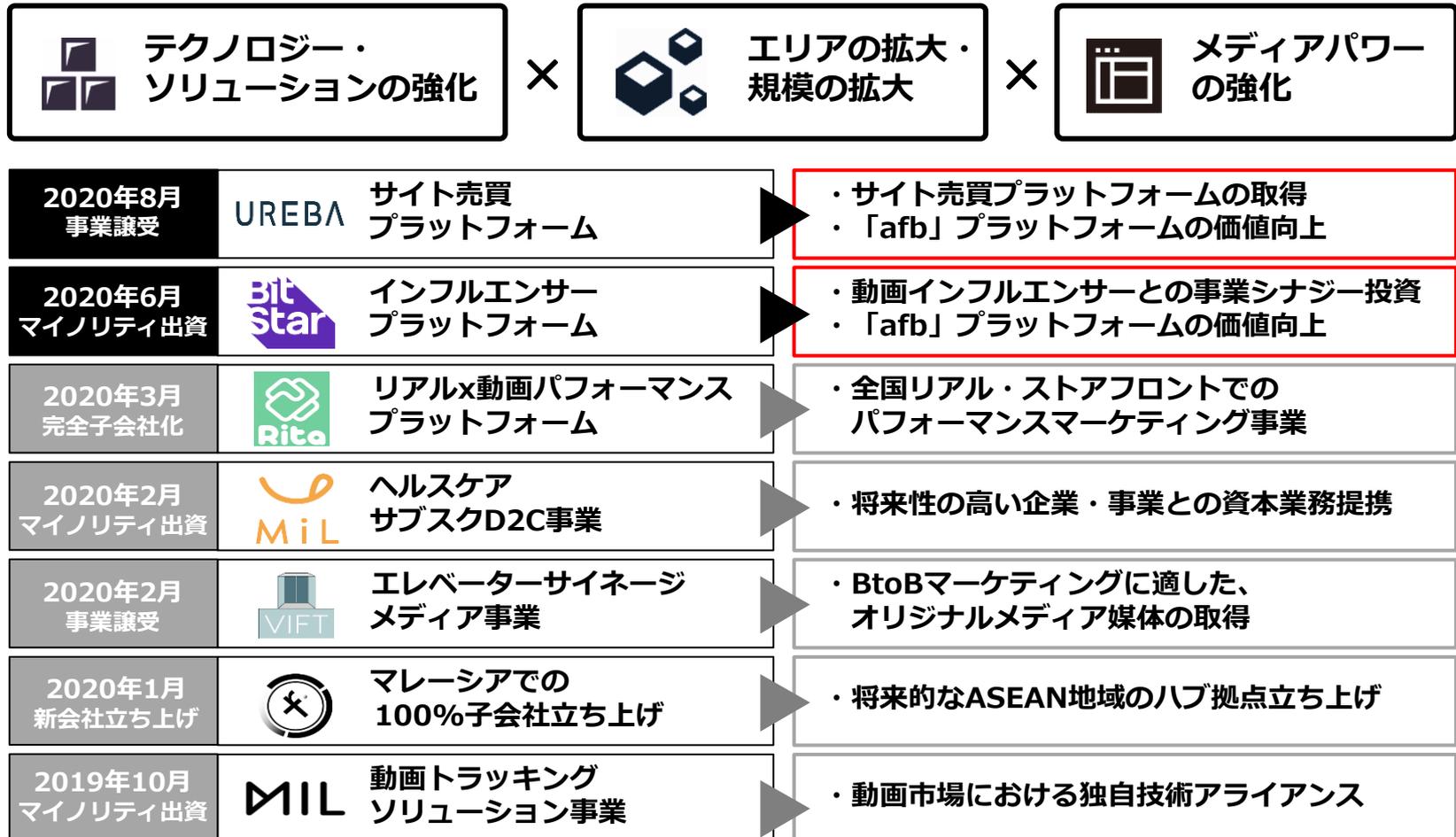
M&A件数推移



※出典：「MARR Online」

周辺領域へのM&A・アライアンス戦略の積極的展開

オーガニック成長を続ける既存事業を中心に新規事業の構築 & 既存事業シナジー





參考資料



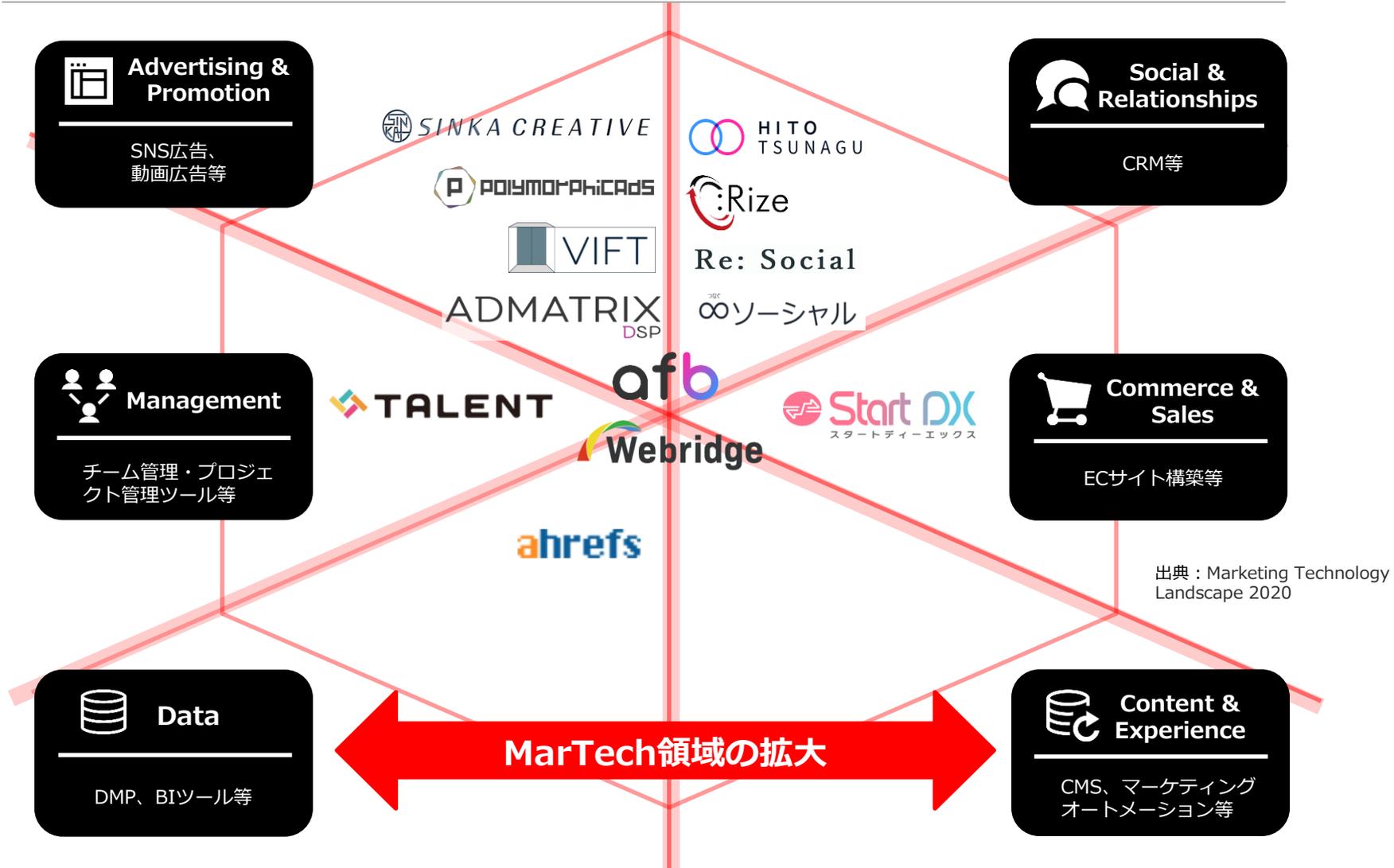
今後の
展開コンセプト

Future Business Development

テクノロジー&マーケティングカンパニー
MarTechカンパニー へ

データxテクノロジーを活用した自社開発のプロダクト・サービス

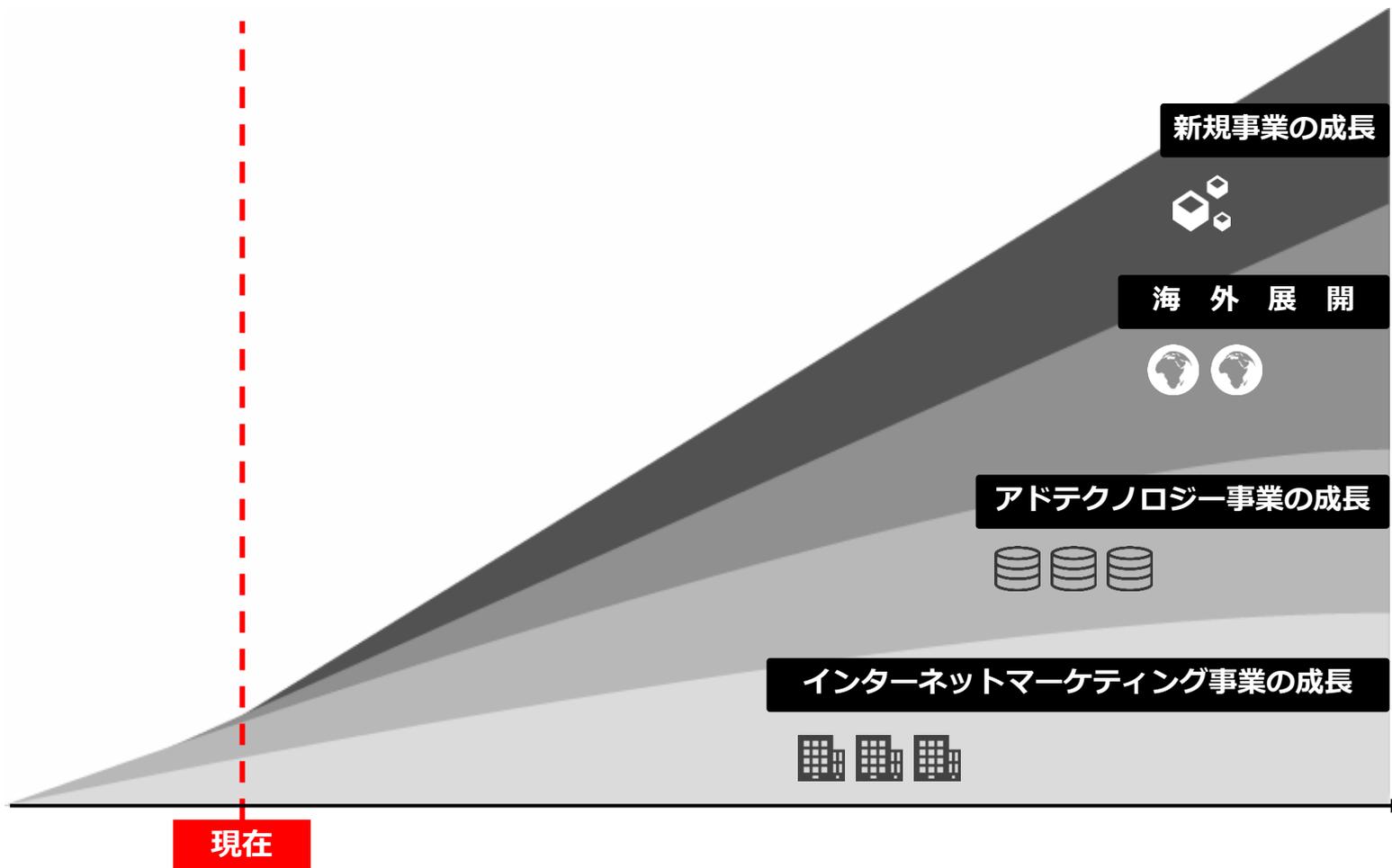
MarTechコンポーネントに対応した事業開発の戦略的実行



事業ポートフォリオの拡充



100億円規模になった既存事業は更なる成長を目指しつつ、成長市場と見込む新規領域&グローバル展開での事業開発に取り組み、**新たな収益事業を創造する**





パフォーマンスマーケティング事業
(アドテクノロジーセグメント)

Performance Marketing

パフォーマンスマーケティング・プラットフォームの価値向上による事業拡大

外部サービスやグループアセットとの積極的連携、海外展開ニーズの対応など

戦略

✓資本業務提携による独占アライアンスを通じたプラットフォーム価値の向上

✓ASEAN展開によるプラットフォーム価値の向上

媒体



外部連携企業（国内）



広告主

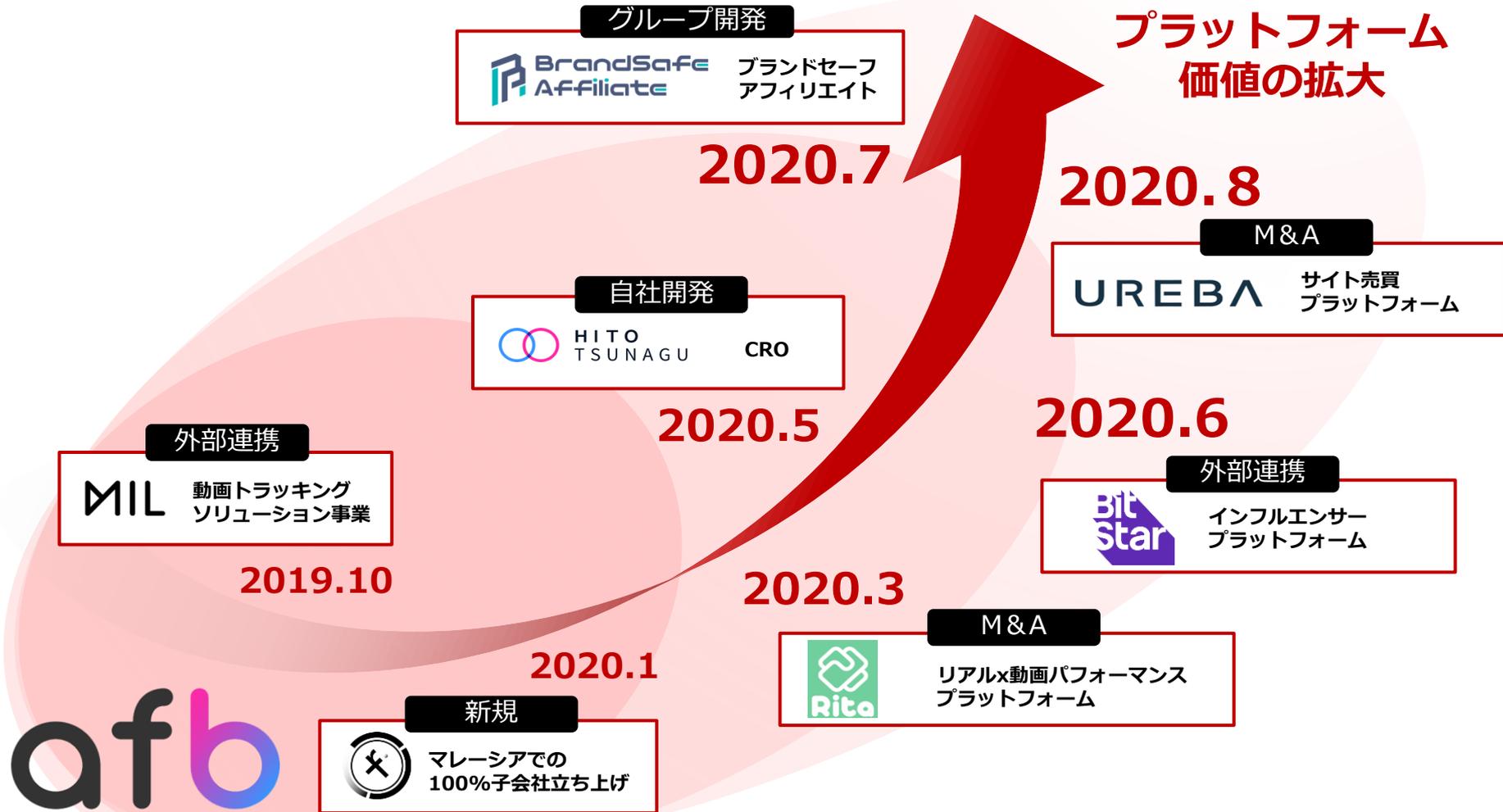


外部連携企業（海外）



パフォーマンスマーケティング・プラットフォーム戦略の実行

外部連携、グループ・自社開発およびM&Aを用いた積極的展開を実施中





ソーシャルマーケティング事業
(インターネットマーケティングセグメント)

Social Marketing

国内・地方の中小企業のニーズに呼応したDXソリューションの提供

- ・ 新型コロナにより、ライフスタイルは大きく変化。「Withコロナ」への適応が急務
- ・ テクノロジー x データを活用した経営・事業展開の最適化の支援



急速成長する領域に最適化した独自サービスを積極展開

国内・地方の中小企業をターゲットにした経営・事業DX化ソリューション

2020.07 サービス導入

DX



■ Data x Technologyソリューション

サービス提供形態のデジタル化

現状に合わせたデジタル展開をプランニングして
多角的なサービス提供

×

デジタルマーケティングの強化

オンラインでの販売促進を本格的に展開すること
が必要不可欠



2019.07 サービス導入

ヘルスケア

ヘルスケア業界特化のクリエイティブABテストを成果報酬型で代行する、マーケティング人材の不足企業に対するソリューション

Re: Social

2019.09 サービス導入

DX

ビデオ会議、遠隔レポートによる首都圏外のクライアントに対するマーケティングソリューション



2020.02 サービス導入

SaaS

Ahrefsで培ったSaaSマーケティングのノウハウを提供、スタートアップの人材不足に対するマーケティングソリューション



重点領域

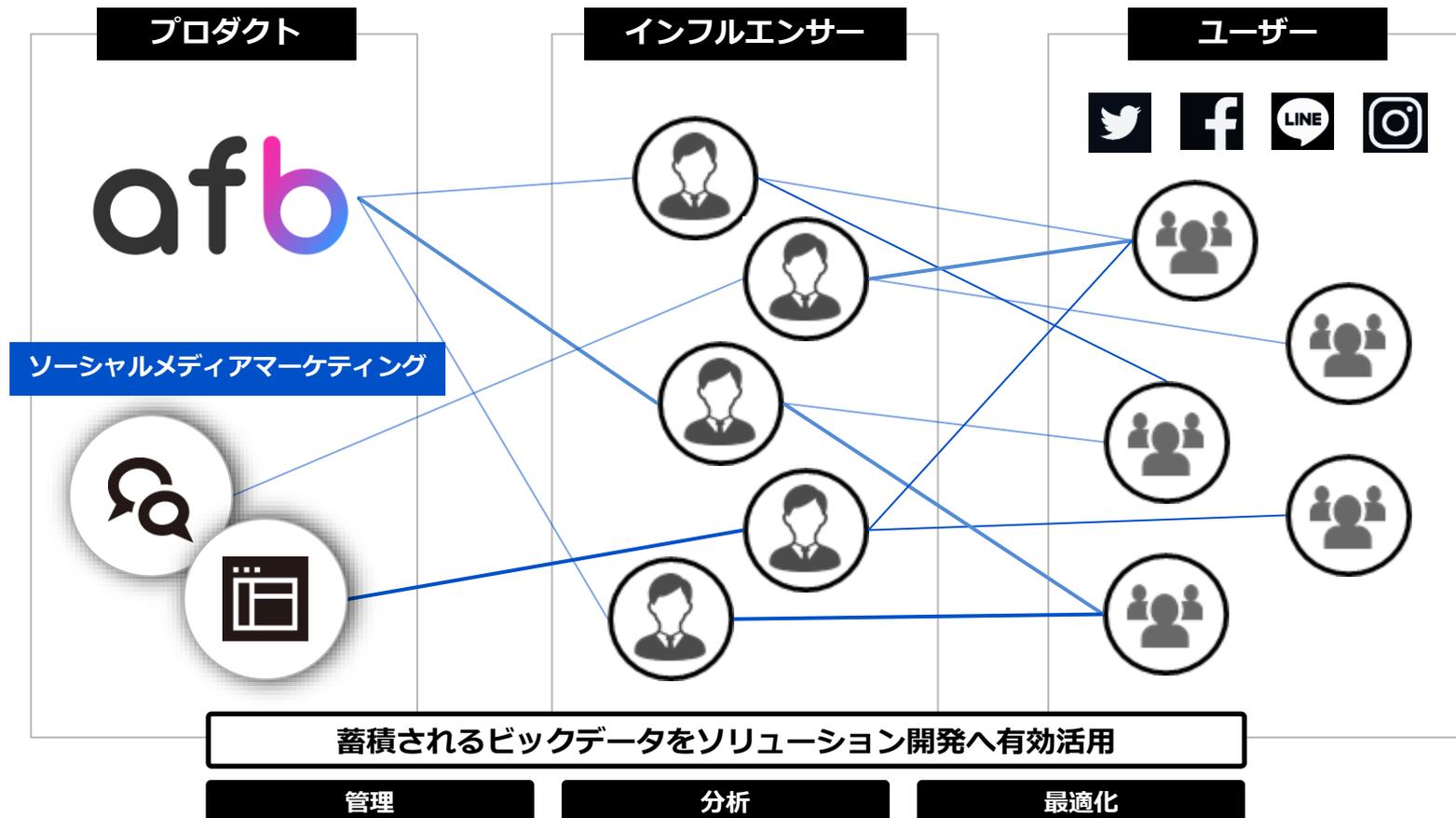
Key Focus

インフルエンサーDX化の展開

テクノロジーを活用したマイクロインフルエンサー等の一元管理を実現へ

Point

自社テクノロジー開発基盤の活用により、蓄積されるビッグデータを管理・分析・最適化を実現し、競合差別化ソリューションの開発へ



2020
06.01

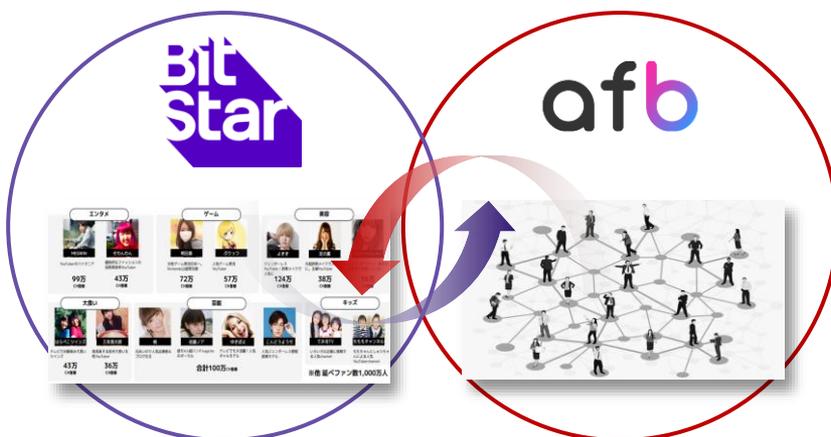
インフルエンサープラットフォーム 「BitStar」と資本業務提携

2020
08.20

YouTubeチャンネル 運用支援サービスを提供開始

インフルエンサープラットフォーム 独占アライアンス

国内最大級のインフルエンサーネットワーク会社との
ASP独占契約



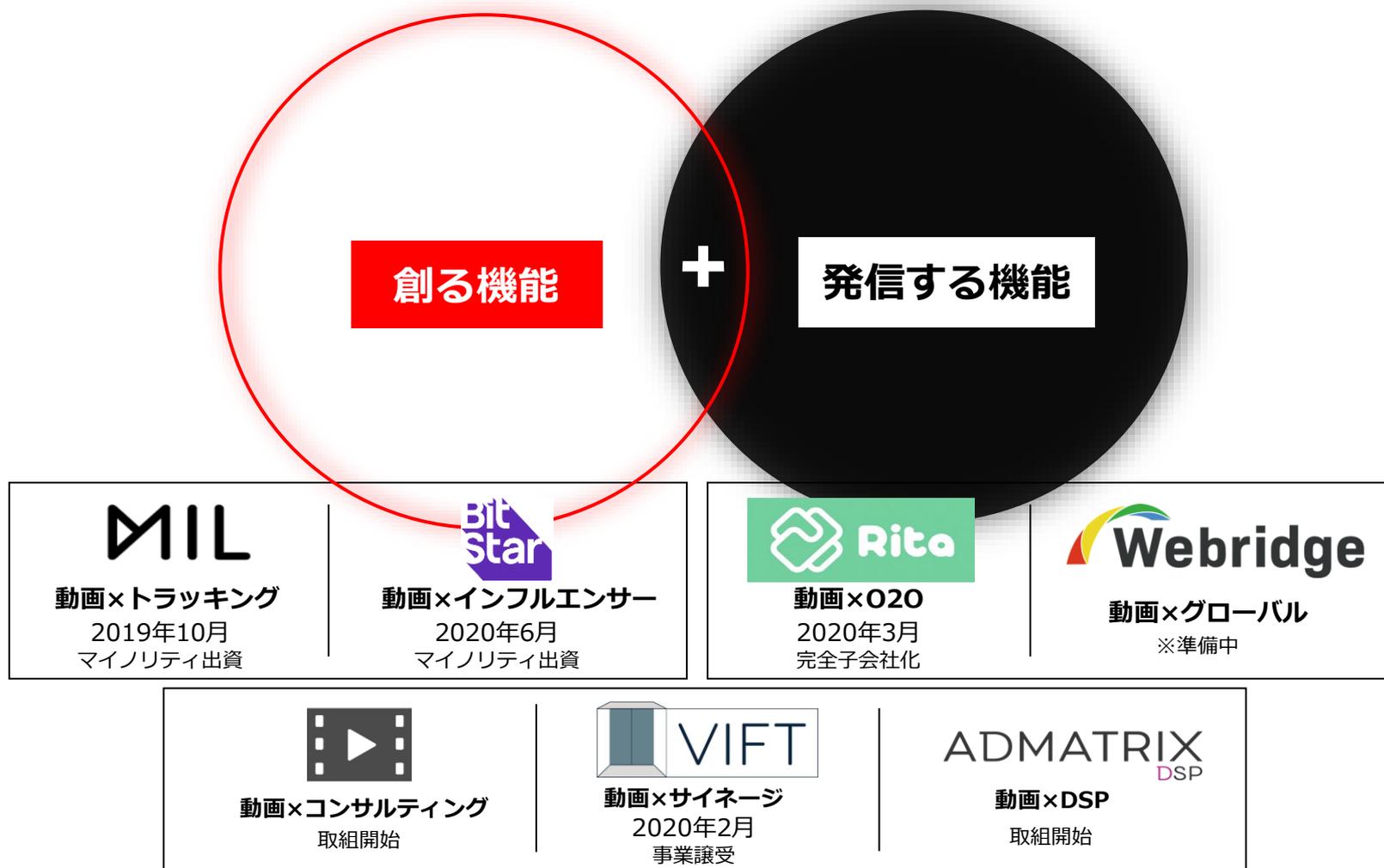
YouTubeチャンネル トータルソリューション

YouTubeチャンネル立ち上げからインフレン
サーキャスティング、運用方針策定、動画制作、
運用、効果測定まで総合支援



積極的な投資・展開を実施継続

次世代成長市場である“動画領域”において戦略的アライアンスを実行し、MarTechカンパニーとしてのポジショニングを強化



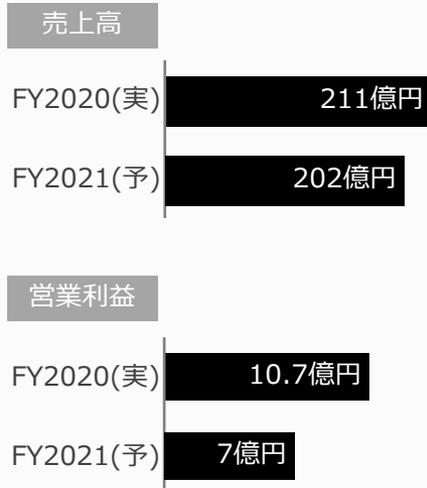


フルスピード
会社概要

About Full Speed Group

会社名	株式会社フルスピード Full Speed Inc.
事業内容	アドテクノロジーの開発およびインターネットマーケティング事業
設立	2001年1月4日
資本金	8.9億円
上場市場	東京証券取引所市場第二部
年商	211億円（※2020年4月期 連結売上実績ベース）

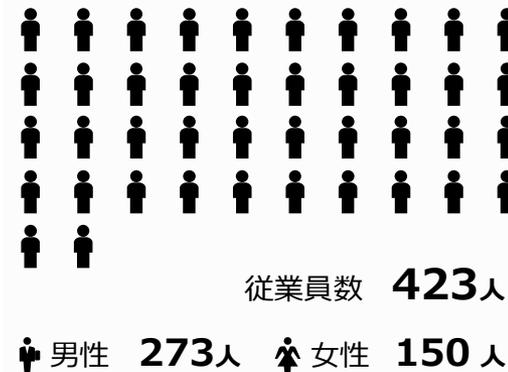
会社業績



拠点一覧



従業員情報



※ 2020年10月末時点

Full Speed

連結子会社

<p>株式会社フォーイト</p> <p>F O R I T </p> <p>パフォーマンス マーケティング事業</p>	<p>株式会社クライド</p> <p> CRAID</p> <p>アドテクノロジー事業</p>	<p>株式会社ファンサイド</p> <p> Fanside</p> <p>HRマーケティング事業</p>	<p>株式会社フルスピードリンク</p> <p>Full Speed Link</p> <p>マーケティング事業</p>	<p>Rita株式会社</p> <p> Rita</p> <p>OtoO動画配信事業</p>
--	--	--	---	---

海外

<p>上海赋络思广告有限公司</p> <p>Full Speed 赋络思 Ad Technology & Marketing Company</p> <p>マーケティング事業</p>	<p>FULLSPEED TECHNOLOGIES INC.</p> <p> FULLSPEED TECHNOLOGIES</p> <p>開発拠点</p>	<p>福藝特股份有限公司</p> <p>F O R I T </p> <p>DIGITAL TAIWAN INC.</p> <p>越境EC事業</p>	<p>Forit Digital Sdn. Bhd.</p> <p>F O R I T </p> <p>DIGITAL SDN. BHD.</p> <p>マーケティング事業</p>	<p>株式会社JobRoad</p> <p> JobRoad</p> <p>外国人就労 プラットフォーム事業</p>
--	--	--	---	---

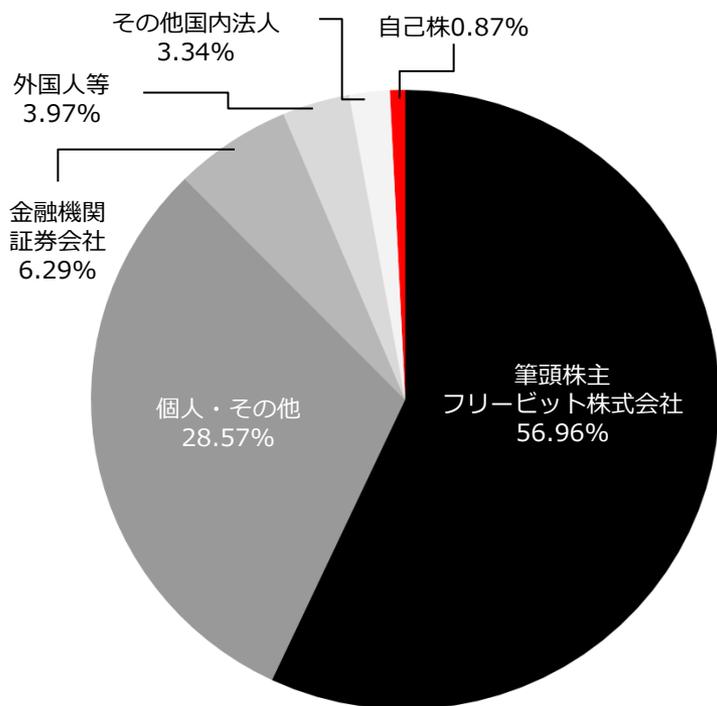
持分法適用会社

<p>株式会社シンクス</p> <p> SYNX</p> <p>デジタル マーケティング事業</p>	<p>株式会社Ruby開発</p> <p> Ruby DEVELOPMENT</p> <p>システム開発事業</p>
---	---

株式数・株主数

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済み株式数	15,571,000株
株主数(議決権あり)	4,493名

所有者別株主構成



上位株主(1位~10位)の状況

2020年10月31日時点

順位	株主氏名	所有株数	持株比率
1	フリービット株式会社	8,870,400	56.96%
2	光通信株式会社	442,600	2.84%
3	株式会社S B I証券	351,301	2.25%
4	楽天証券株式会社	298,900	1.91%
5	MSIP CLIENT SECURITIES	247,529	1.58%
6	一般個人株主	217,000	1.39%
7	株式会社フルスピード	134,946	0.87%
8	J.P.Morgan Securities plc	132,900	0.85%
9	一般個人株主	91,300	0.58%
10	一般個人株主	79,500	0.51%

■ 目指しつづける未来

ココロ^{つなぐ}∞テクノロジー

私たちは、インターネットという言葉や場所、あらゆる価値観の境界線がない社会において、人と人、人とサービス、サービスとサービスをつなげるハブとなることで、その“つながり”を世界へ広げ、関わる人たちの満たされた笑顔を広げる存在でありつづけます。

■ 社会的使命

私たちは、インターネット産業を主軸に人間力と技術力を磨きつづけ安心と感動を生み出すことで、関わる人・モノ・社会の成長に貢献します。

■ 大切にしたい価値観

Challenge	可能性を信じ、変化しつづける
Teamwork	仲間を信頼し、チームの成長に責任を持つ
Humor	何事も楽しむ遊び心を忘れない
Hospitality	関わる人の一歩先の幸せを創造する
Variety	幅広い視野を持ち、多様性を重んじる



サービス紹介

Our Service

afb

成功報酬型パフォーマンスマーケティングプラットフォーム「afb」。国内初の6年連続で利用者満足度率No.1に選出されたASP（アフィリエイトサービスプロバイダー）

ADMATRIX DSP

ディスプレイ広告配信プラットフォーム「ADMATRIX DSP」は国内最大級の広告配信在庫を持つDSP。オフィスターゲティング機能や、国内初の動的IPアドレス特定技術を開発するなど、高精度なBtoBマーケティングを支援

ウェブマーケティング
/ソーシャルマーケティング

リスティング広告、ソーシャルメディア広告、SEOコンサルティング、ソーシャルメディア運用コンサルティング、Webサイト制作、アプリ開発など、Webマーケティングのあらゆる領域をワンストップで提供

Webridge

日系企業のグローバル展開を目的に、各国現地で活躍するメディアを通じて商品（サービス）の認知度を高め、海外市場への参入をサポートする成果報酬型広告（パフォーマンスマーケティングプラットフォーム）

Start DX

EC化を検討またはEC展開を強化したい企業を対象に、ネットショップ構築や販売支援からWebプロモーションまでを一貫で行うトータルDXソリューション

本資料は株式会社フルスピードの2021年4月期 第2四半期の業績および経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告なく変更することがあります。